

# 令和元年度

# くらしのサポーター養成事業の

# 進捗について

函館市保健福祉部  
地域包括ケア推進課

# 趣旨

地域における住民主体の助け合い活動の中心となる**キーパーソン**および**担い手**として、  
くらしのサポーターを養成するとともに、  
地域の活動の場へつなげることで、  
高齢者の社会参加につながる**居場所づくり**など、  
住民主体の**助け合い活動の創出・充実**を図ることを目的とする。

# 事業概要（くらしのサポーターの養成）

## （1）養成研修（1クール全5回・40人程度養成）

地域における住民主体の助け合い活動の入門的な研修

## （2）ステップアップ研修（1クール全6回・30人程度養成）

自ら地域で助け合い活動が実践できるリーダーの養成および共に地域で活動する仲間（グループ）づくりの場として、養成研修修了者を対象とした研修

（3）くらしのサポーターの登録者が円滑に地域活動に取り組むことができるよう、住民主体の活動とのマッチングや第2層生活支援コーディネーターとのマッチングを行う。

# (1) 養成研修 (研修日程)

日時	7月31日(水)～9月5日(木) 13:30～(全5回)
会場	函館市総合福祉センター
対象	①市内在住で、ボランティアに興味・関心のある方 ②原則として、全カリキュラムが受講可能な方
定員	40名程度 ※申込順・無料
申込者	27名 (補講者1名含む)
修了者	16名 (補講者1名含む)
登録者	6名

# ( 1 ) 養成研修 ( 周知方法 )

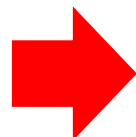
周知方法 6 月後半より周知

- 新聞記事掲載 ( 函館新聞, 北海道新聞 みなみ風 )
- 研修案内郵送 1, 0 7 0 部  
市内全町会, 市内全在宅福祉委員会,  
函館市ボランティアセンター登録団体および個人登録者 等
- 研修リーフレット設置 5 1 0 部  
市役所・各支所, 図書館, 地域包括支援センター 等
- N C V T V 出演 ( 社協 )
- F M いるかラジオ出演 ( 社協 )
- F M いるかラジオ市政だより

# (1) 養成研修 (カリキュラム)

(H30)

第1回	研修のねらいについて (10分)
	介護保険制度と高齢者福祉について (50分)
	ボランティアポイント制度について (30分)
	くらしのサポーターの役割について (50分)
第2回	認知症について (70分)
	高齢者の特性とコミュニケーションの手法 (70分)
第3回	訪問介護の役割 (40分)
	通所介護の役割 (40分)
	介護予防体操を身につける (50分)
第4回	サロン活動・デイサービス事業の見学・体験
第5回	研修振り返り・グループワーク (120分)
	事務局説明・修了式 (30分)



(R1)

第1回	研修のねらいについて (10分)	事務局
	介護保険制度と高齢者福祉について (30分)	函館市保健福祉部 地域包括ケア推進課
	くらしのサポーターの役割について (110分)	函館市生活支援コーディネーター
第2回	ボランティアの基礎について (60分)	函館市ボランティア連絡協議会
	サロン等の実践について (20分)	サロン等実践者
	認知症サポーターについて (70分)	函館市地域包括支援センター連絡協議会
第3回	サロン等見学	市内各サロン等
第4回	サロン等見学振り返り (90分)	函館市生活支援コーディネーター
	社会資源の活用について (60分)	函館市地域包括支援センター連絡協議会
第5回	研修のまとめ (120分)	函館市生活支援コーディネーター
	事務局説明・修了式 ・今後の登録等について ・ボランティアポイント事業の説明 (20分)	事務局

## (2) ステップアップ研修 (予定)

---

日 時	R2. 1月末頃～2月末頃 13:30～(全6回)
会 場	函館市総合福祉センター 他
対 象	くらしのサポーター養成研修 修了者

## (2) ステップアップ研修(カリキュラム案)

	内 容	
第 1 回	オリエンテーション	研修の趣旨について説明。
	住民主体の助け合い活動の基本理解について	函館市の現状，助け合い活動の重要性について改めて学ぶ。
	自分が住みたい地域像（目指す地域像）について	自分が住みたい地域，その中で自分は何が出来るかについて考える。
第 2 回	地域ケア会議を体験	
第 3 回	地域ケア会議の振り返りおよび共有について	地域ケア会議を通じて，改めて地域について何が必要かを考える。
第 4 回	居場所づくりの基本理解	居場所を立ち上げ，継続していくためのポイントについて事例をもとに学ぶ。
	サロン実践者発表	複数のサロン運営者よりお話しをいただく。
第 5 回	サロンづくりの情報提供	社協事業等（在宅，菜園等）を紹介し，サロン運営の情報提供を行う。
	居場所づくりのシュミレーション	
第 6 回	まとめ	講義・見学の内容をもとに，これからの活動について考える。
	交流会	参加者同士でつながる場を設ける。



# (3) マッチング (新規登録制度説明会)

- 目的 新規登録制度の整備をしたことで、研修修了者に再登録及び新規登録を実施し、今後のサポーターの活動により効果的な情報提供を行うため
- 日時 10月24日(木)・25日(金) (両日どちらか)  
13:30~14:40
- 会場 函館市総合福祉センター
- 対象 ぐらしのサポーター養成研修修了者 (H28年度~R元年度分)
- 内容
  - ・ 新規登録制度についての説明
  - ・ 第2層協議体についての説明
  - ・ 質疑応答
- 周知方法 10月はじめにぐらしのサポーター養成研修修了者に案内を郵送
- 参加者 41名

# (3) マッチング (くらしのサポーター登録カード)

(表)

(裏)

○登録内容の確認のため、本カードをご自身でコピーし保管願います。

**函館市くらしのサポーター登録カード**

	登録日		年		月		日
ふりがな							男・女
氏名							
生年月日			年	月	日生	歳	
住所	〒						
電話番号	自宅	- -		携帯	- -		
活動したい内容	<input type="checkbox"/> お手伝い活動 <small>町会や老人クラブ、サロンなど、すでにある住民主体の活動の運営補助、または単発的に行事の手伝いなどの活動をしたい</small>						
<small>「これから活動」と「いますぐ活動」の方は、登録内容が地域包括支援センターへ情報提供されます。</small>	<input type="checkbox"/> これから活動 <small>地域づくりを考えるための会議※へ参加し、自分の主体的な地域活動について、これから検討していきたい</small>						
	<input type="checkbox"/> いますぐ活動 <small>居場所やサロン、地域食堂などの主体的な地域活動をすでにしている、またはする予定(計画中等)</small>						
活動できる圏域 (複数可)	<input type="checkbox"/> 西部 <input type="checkbox"/> 中央部第1 <input type="checkbox"/> 中央部第2						
	<input type="checkbox"/> 東中央部第1 <input type="checkbox"/> 東中央部第2 <input type="checkbox"/> 北東部第1						
	<input type="checkbox"/> 北東部第2 <input type="checkbox"/> 北東部第3 <input type="checkbox"/> 北部						
	<input type="checkbox"/> 東部 <input type="checkbox"/> 市内全域						
利用できる交通手段 (複数可)	<input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> 自転車						
	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
活動可能な時間帯							
連絡可能な時間帯							
<b>資格・免許等</b>							

※地域包括支援センターが主催する「第2層協議体(地域ケア会議)」のこと

**趣味・特技**      該当する項目に  チェックしてください。

<input type="checkbox"/> 映画鑑賞	<input type="checkbox"/> 手品	<input type="checkbox"/> 生け花
<input type="checkbox"/> 園芸	<input type="checkbox"/> 読書	<input type="checkbox"/> 絵画
<input type="checkbox"/> パソコン	<input type="checkbox"/> 書道	<input type="checkbox"/> 料理
<input type="checkbox"/> 囲碁	<input type="checkbox"/> 将棋	<input type="checkbox"/> 麻雀
<input type="checkbox"/> 短歌・俳句	<input type="checkbox"/> カラオケ	<input type="checkbox"/> 手芸・編み物
<input type="checkbox"/> 日曜大工		<input type="checkbox"/> 折り紙
<input type="checkbox"/> 楽器演奏 ( )		
<input type="checkbox"/> スポーツ ( )		
<input type="checkbox"/> その他 ( )		

**自己PR**

**地域でどのような活動がしたいか**

# (3) マッチング (活動内容と登録者数)

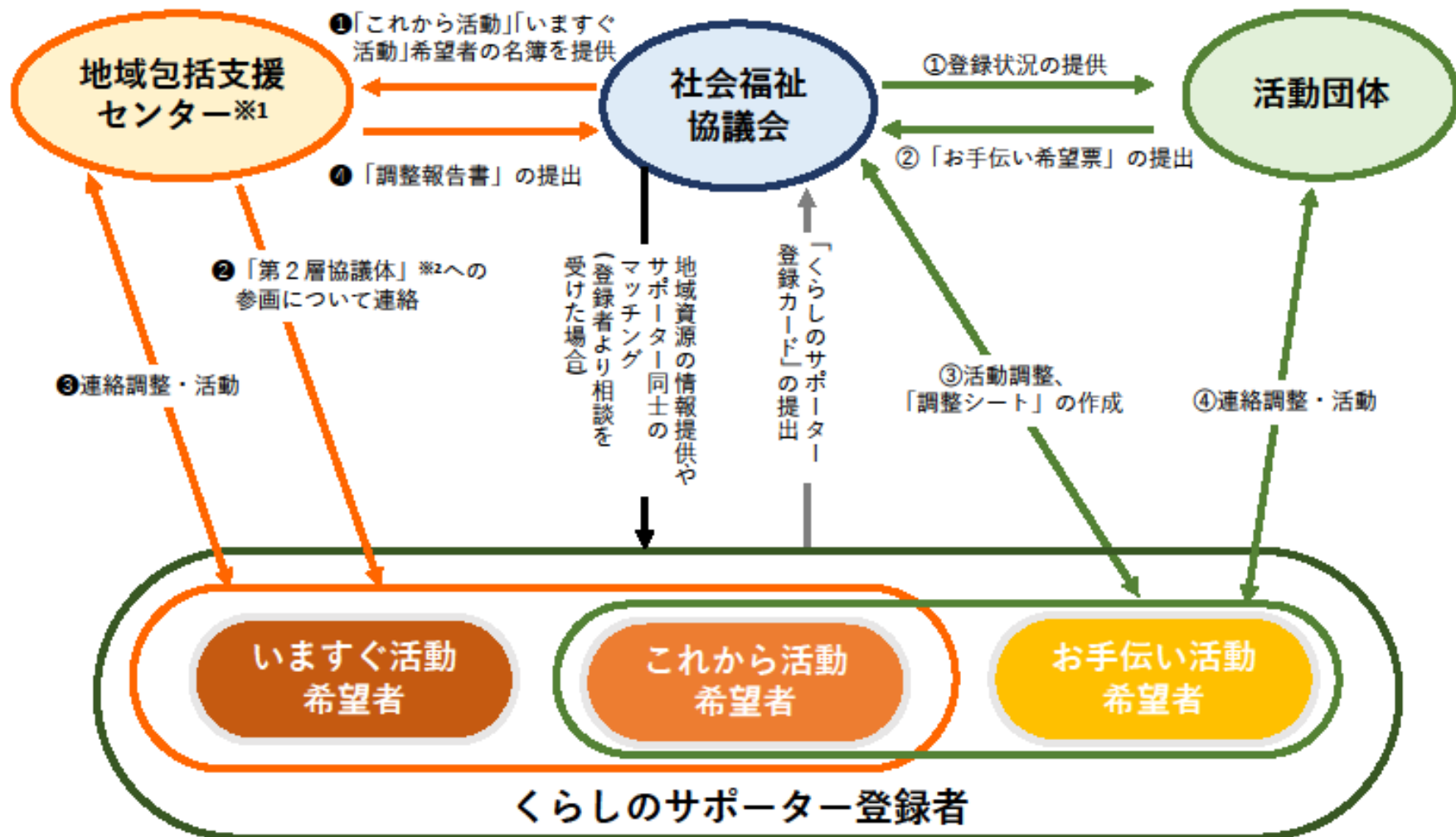
活動	新規登録者数 (重複あり)	活動例
<p>① <b>お手伝い活動</b> 既にある住民主体の活動をサポートする</p>	40名	<p>既にある住民主体の活動をしている団体（サークルやサロン、居場所、町会活動など）へ、継続的な運営の補助や単発的な行事の手伝いなど、サポートを行う。</p>
<p>② <b>これから活動</b> これから地域で活動する場を自ら見出し創出する</p>	29名	<p>第2層協議体へ参画し、住民主体の活動を共に協議するとともに、自らの具体的な活動に発展させる。</p>
<p>③ <b>いますぐ活動</b> 自ら地域で活動する場を創出する</p>	7名	<p>居場所やサロン、地域食堂などの住民主体の助け合い活動を創出する。</p>

# (3) マッチング 新規登録者数の内訳 (R1. 11. 18現在)

○新規登録者数 52名

	40代	50代	60代	70代	80代	男女別合計
男			2	8	1	11
女		3	19	17	2	41
年代別合計	0	3	21	25	3	52

# くらしのサポーター養成事業 マッチング図



※1) 地域包括支援センター：市が委託をし、市内に10か所ある。介護や福祉に関する相談を受けたり、地域づくりを行っている。  
 ※2) 第2層協議体：地域包括支援センターが主催。地域住民が集まり、地域づくりを考えるための会議。（地域ケア会議ともいう。）

# (3) マッチング (R1.11.18現在)

## ○地域包括支援センターへ名簿提供 32名

(これから活動・いましてすぐ活動希望者)

- |               |     |             |     |
|---------------|-----|-------------|-----|
| ・西部 (あさひ)     | 7名  | ・北東部第1 (西堀) | 12名 |
| ・中央部第1 (こん中央) | 12名 | ・北東部第2 (亀田) | 6名  |
| ・中央部第2 (ときとう) | 13名 | ・北東部第3 (神山) | 13名 |
| ・東央部第1 (ゆのかわ) | 10名 | ・北部 (よろこび)  | 5名  |
| ・東央部第2 (たかおか) | 7名  | ・東部 (社協)    | 3名  |

(圏域別人数は重複あり)

# ご意見をいただきたいこと

くらしのサポーターが  
地域で活動をするために、  
どのようなところ（活動団体等）に  
どのようにアプローチを  
したら良いでしょうか。

